

『ひらおで暮らす』を支える

あむ

ひらお社協だより

10.10発行

2025 No.227

ゆた 豊かな “じん せい ねん じ だい” 人生100年時代 に向けて



ボランティア研究集会

ひらお♡ふれあい広場開催

9月6日、平生町ボランティアグループ連絡協議会主催の「第29回ひらお♡ふれあい広場」が開催され、132名の方が参加されました。公益社団法人山口県看護協会前会長 西生敏代氏より、『人生100年時代の介護予防～昭和・平成・令和を振り返って～』と題し、医療・介護の現状と移り変わりや健康づくりのポイントを中心に、保健師活動の経験談を交えながらお話しいただきました。参加者一人ひとりが自身の生活や活動と照らし合わせた上での気づきや今後の意識の持ち方について学ばれる、充実した研究集会となられた様子でした。

【編集・発行】

社会福祉法人 平生町社会福祉協議会

平生町大字平生村 618-2 あいあむ

TEL 56-8000 FAX 56-8020

✉ mail fukushi@hirao-shakyo.or.jp

🖨 HP https://hirao-shakyo.or.jp



@AIAMHIRAO



掲示ブースも賑わいました

ひらお社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

ひらおの町を良くするしくみ

10月1日より赤い羽根共同募金運動期間がはじまりました

●赤い羽根共同募金運動とは？

じぶんの町を良くするしくみ

1947年に始まった赤い羽根がシンボルとなっている募金運動です。“じぶんの町を良くするしくみ”として、平生町内の様々な活動に役立てられています。

今年度の募金目標額
3,187,000円

皆さまのご協力を
お願いします

●募金の方法

いろいろな方法でたくさんの皆さまにご協力いただいています。

戸別募金

各ご家庭、世帯の皆さま

学校募金

児童生徒、教職員の皆さま

街頭募金

店舗の入り口などで呼び掛ける募金

その他の募金

イベント募金、協力店募金 など

職域募金

職場内の従業員の皆さま

大口募金

個人や団体、企業の皆さま

あいあむの窓口ではPayPayで
募金することもできます！

赤い羽根共同募金運動ポスター受賞作品をご紹介します！

最優秀賞



平生中学校1年
白井 笑満さん

優秀賞

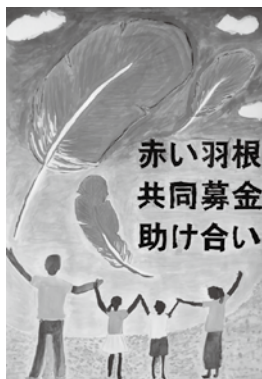


平生中学校3年
柏原 たからさん



平生小学校6年
五味 紗和子さん

佳作



平生中学校3年
重歳 星我さん



平生中学校2年
大本 心奈さん



平生小学校6年
大田 望結沙さん

お応募いただいたすべての作品を12月19日まで“あいあむ”にて展示しています。ぜひ、お立ち寄りください。

あなたの気持ちがひらおの幸せを支えています

共同募金の使いみち

昨年度、平生町では、たくさんの皆さんにご協力をいただき、総額3,050,188円の募金をお寄せいただきました。平生町で集まった募金の約70%は平生町のために、約30%は山口県全体の広域的な課題を解決するための活動や災害時などの緊急支援金に使われています。

住民福祉活動のために

- ボランティア団体などへの活動助成
- 地域福祉活動に関する広報など

ボランティア活動
(弁当づくり)



障がい理解のために

- 様々な障がいのある方々や家族会の活動への助成
- 障がい理解の啓発活動など

点訳教室の開催



高齢者のために

- いきいきサロン活動や支え合い活動への助成など

いきいきサロン



子どもたちのために

- ふくし講座の開催
- 平生中学校立志の集い
- 学校での福祉体験
- 子どもたちへの食の支援など
- ふくし講座「十代の君たちへ」



歳末たすけあい

- 年末年始をおひとりで過ごすおとしよりへの「年越しそばのお届け」
- 歳末たすけあい見舞金など

年越しそばのお届け



山口県全域の福祉活動に

- 災害時の緊急支援金や災害ボランティアセンター運営支援など被災地支援
- 県内の福祉施設への援助など

災害ボランティアセンター



協力店（募金箱設置店）のご紹介

アルク平生店 上野商店 うどんの釜屋
各地域の交流センター 鈴木酒店 ひらお
特産品センター 藤井米・釣具店 ホーム
プラザナフコ平生店 マックスバリュ平生
東店 よこみち菓子舗 よなみや薬局
(敬称略・五十音順)

赤い羽根共同募金



にご協力をお願いします！

【共同募金に関する詳しいお問い合わせ先】

山口県共同募金会平生町共同募金委員会
あいあむ内 TEL 56-8000

私たちのまち“ひらお”を私たちの手で住みよいまちへ！ — 福祉の輪づくり運動情報 —

おおのちく 大野地区

～夏のふれあい訪問活動～

大野地区社会福祉協議会では、月に一度見守り活動の一環として、ボランティアグループみやま会の皆さんが手作りされたお弁当をお届けする「ふれあい給食」を実施されています。7・8月の暑い時期はお弁当のお届けはお休みにされますが、切れ目のない支援の実現に向け、「ふれあい訪問」を実施されています。この訪問活動では、地区内の高齢者宅を訪問し、日頃の様子を伺ったり、困りごとなどの相談に対応されたりしています。今回の「ふれあい訪問」では、お菓子をお届けされました。

「変わりはないですか？」「いつもありがとう」といったやり取りが交わされ、訪問先の方にとっても訪問する方にとっても地域のつながりを感じられる活動となられています。



山口県立大学の学生が同行させていただきました

ひらおちく 平生地区

～ふれあい推進員研修会～

9月24日、平生地区社会福祉協議会の皆さんが防災をテーマにふれあい推進員研修会を開催され、平生町の出前講座「災害は突然やってくる！～わが家で地域で防災対策～」を受講されました。災害時に想定される危険や家庭・地域でできる防災対策について学ばれた後、避難所等で活用される段ボールベッドやパーティションの組み立てを体験されました。講座終了後には、「避難情報入手する方法を教えてもらえる機会があるといい」「日頃から関係づくりをしておき、緊急時には声を掛け合いたい」等、講座の内容を踏まえた情報交換が行われました。



さがちく 佐賀地区

～心をこめて 友愛訪問～

佐賀地区福祉の輪づくり運動推進委員会の皆さんが友愛訪問活動を実施されました。この活動は、見守り活動の一環として毎年「敬老の日」に合わせて取り組まれており、今年も対象の85歳以上の方（175名）のお宅へ手土産をお届けされました。手土産に添えられたチラシには、「お健やかに」というメッセージと、困りごとがあった際に気軽に相談いただけるようにするため、担当地区の民生委員児童委員さんとふれあい推進員さんの連絡先が書かれています。また、今年度は佐賀小学校の児童の皆さんの色鮮やかなイラストが描かれ、温かみを感じられるチラシになっています。



お知らせ

赤い羽根共同募金「赤い羽根」の配布について

毎年自治会の皆さまにご協力いただいております戸別募金において、資材費の高騰や環境への配慮のため、「赤い羽根」は今年度より配布を原則控えることとなりました。

9月末に自治会長の皆さまへご案内をお届けしております。「赤い羽根」の配布を希望される場合はお手数ですが、下記までお問合せください。

お問い合わせ
ひらお共同募金委員会
(あいあむ内)

TEL 56-8000



あか は ね きょうどう ぼきん しん さ い いんかい かいさい 赤い羽根共同募金 審査委員会開催

平生町共同募金委員会では、募金の使途の透明性や適正な運用を確保するために、審査委員会を設置し、毎年審査会を開催しています。今年度も8月22日に7名の審査委員の皆さまが、町内のボランティアグループや社会福祉協議会等から申請のあった20の活動について審査を行われました。

審査結果をもとに8月29日の運営委員会で今年度の募金目標額の設定が行われました。



歳末たすけあい見舞金のお知らせ



歳末たすけあい事業の一環として今年度も申請を受け付けます。

対 象 ◇町内在住の住民税非課税世帯のうち以下の項目のいずれかに該当する方

生活保護受給世帯は対象外です

- 65歳以上で次の条件の両方を満たす方
 - 介護保険の認定が要介護5(12月1日現在)
 - 6ヶ月以上在宅で生活している方
- 在宅で1年以上にわたり療養されている方
- 町内在住の重度の心身障がい者で次の条件のいずれかを満たす方
 - 身体障害者手帳1級もしくは2級を所持する方
 - 療育手帳Aを所持する方
 - 精神障害者保健福祉手帳1級を所持する方
- 母子・父子世帯

必要書類 ・申請書 ・令和7年度町・県民税非課税証明書

・上記1の項目に該当する方は、介護保険証の写し ・上記3の項目に該当する方は、各手帳の写し

受付期間 令和7年12月1日(月)～5日(金)まで

お問い合わせ 平生町社会福祉協議会(あいあむ) 平生町平生村618-2 TEL 56-8000

ふくし講座「十代の君たちへ」

防災力を楽しく身につけよう!

8月4日、『もしもの時に役立つ!楽しく学んで備える防災楽習』と題して標記講座を開催し、15名の皆さん(親子含む)が参加されました。前半は、平生町総務課より防災のお話と段ボールベッドの組み立て体験が行われました。能登半島地震の被災地の写真も交えながら、災害時の危険や命を守るための行動、避難のポイントについてお話しいただきました。後半は、皆さんで新聞紙スリッパを作成した後、非常食の試食と防災グッズの紹介を行いました。近年は手軽に購入できる商品も多く、災害への備えやその大切さを身近に感じておられる様子でした。参加者からは、「災害時、平生町は結構危ないことが分かった」「学んだことを災害時に役立てたい」といった感想が寄せられました。



フリースペース

あいあむを実施しました!

夏休み期間中の毎週水曜日(全6日間)にあいあむを子どもたちの居場所の一つとして開放し、延べ392名の皆さんが来所されました。昨年度からのリピーターや毎週参加する姿も見られ、のびのびと過ごされている様子でした。さらに、今年度は熊毛南高等学校ボランティア部の皆さんに子どもたちと一緒に楽しめるブースを企画・運営いただき、より賑やかな空間になりました。昼食にはカレーを無料で提供しました。

また、運営のお手伝いとして延べ16名の中高生ボランティア・一般ボランティアさんにご協力いただき、夏休みの宿題をサポートされたり、折り紙やかたなど交流されたりと、和気あいあいとした雰囲気が伺えました。



ボランティアに参加して笑顔で今年をしめくろう！

さんかしゃ
参加者
ぼしゅう
募集

年越しそば配食ボランティアを募集中！

今年も、年末年始をおとしりのみで過ごされるご家庭へ「年越しそば」をお届けする配食ボランティアの募集を行います。年齢は問いません。皆さまのご応募をお待ちしています。



【とき】12月31日（水）午前中（1～2時間程度）

【お申込み・お問合せ】 あいあむ（平生町社会福祉協議会） ☎ 56-8000

※お電話または右のQRコードよりお申込みください。集合時間等の詳細はボランティアの方へ直接ご連絡いたします。なお、定員50名になり次第、募集を締め切らせていただきますのでご了承ください。



参加者募集！ 介護者のつどい

食事のコツ ～おいしく・たのしく・安全に～

「食事量が減ってきた」「ムせていて心配」そんなお悩みはありませんか？食べることは暮らしの大切なものの一つです。手軽に、おいしく「食」をたのしむコツについて、管理栄養士さんよりご紹介いただきます。日頃の介護にぜひお役立てください。

【日時】11月12日（水）

13:30～15:00

講座1時間／茶話会30分

【講師】柳井医療センター 栄養管理室長 森下麻衣氏

【会場】ふれあいまちづくりセンターあいあむ

【対象】在宅で介護をされている方

【参加費】無料

【お申込み】

平生町社会福祉協議会
お電話または下のQRコードより
お申込みください。

TEL 56-8200



きよたくん

ご協力お願いします

共同募金会では、被災された方々を支援することを目的に義援金の募集を実施しています。

＜現在募集中の義援金＞

- ①令和7年台風第12号災害義援金(鹿児島県)
 - ②令和7年台風第15号災害静岡県義援金
 - ③令和7年8月豪雨義援金(熊本県)
 - ④令和7年8月豪雨災害義援金(鹿児島県)
 - ⑤令和7年台風8号に伴う災害義援金(沖縄県)
 - ⑥トカラ列島近海を震源とする地震災害義援金
- 受付窓口 あいあむ(平生町平生村618-2)

介護用品

寄贈

蔭平

岡本

久子様

匿名

丸山

吉原

和子様

山本

美智子様

社会福祉資金

山田

岩柳

美子様

御尊父

柏木

一美様

香典返し

◆ご芳志ありがとうございました◆

(8/19/30迄(順不同))

